

令和2年2月25日

第1・2学年 保護者の皆様

山添村立山添中学校

校長 藤原 克章

タブレット PC の貸与について

梅花の候、保護者の皆様にはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃より本校の教育活動に御理解と御協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨日、1，2年生の保護者の皆様を対象にタブレット PC 導入に向けた取組についての保護者説明会を開きましたところ、遅い時間帯にもかかわらず御参加いただきありがとうございました。

本村では先進的にICT教育の環境整備に取り組んできた流れがあり、昨年末に文部科学省から出されたGIGAスクール構想（一人一台コンピュータ、学校での高速ネットワーク）に添って、本校においても1，2年生の生徒を対象に一人に一台のタブレット PC（iPad）の配布を進めています。2月27日（期末考査最終日）には生徒にiPadを渡して使用上の注意と講習を行い、家庭に持ち帰ってもらう予定です。

学校においては、新たな教材を整備し、総合・学活・道徳・教科等あらゆる授業の中でiPadを使いながら「必要な情報を集めて整理し、その情報を基に深く理解し、課題を見つけ、自分の考えをまとめて話し合いやグループワークなどで協同学習を重ね、目的に応じた答えを導き出す」といった情報活用能力の育成を図っていきます。このような新しい時代に必要となる資質・能力の育成のための学びを充実させるためのツールとして、あるいは文房具の一つとして、家庭も含め教育活動の様々な場面で、ノートテイキングや調べ学習、オンラインドリル教材(e-library)による予習・復習など学校での勉強と家庭での学習を繋ぎ、子どもたちの力を伸ばしてくれる教具として広く活用させていきたいと考えています。また、学校便りや学校からのお知らせなど保護者への連絡や情報提供等にも積極的に活用していく予定です。

情報通信技術の進化が私たちの生活を大きく変えてきたように、タブレット PC は教育内容や学習方法を大きく変える可能性を持っています。加速度的に情報化・グローバル化が進展する予想不可能な未来社会において、たくましく生きていける子どもを育成したいと思います。

ただ、インターネットは大変便利なものですが、使い方を誤ると大きなトラブルを招く恐れがあります。本校ではネット利用に伴う危険性や情報モラル教育に関する講習を引き続き行うと共に、健康面や時間の使い方等についてもご家庭との連携を密にしながら指導し、自己管理能力の育成を図りたいと思っています。中学校時代にしっかりとマナーや危険性も知った上で正しい使い方を身につけ、保護者・学校・教育委員会が協力して継続的に子どもたちを見守りながら柔軟にリスクに対応していくことが子どもたちの安全につながるものと考えています。

これからお子様を使い始める中で、新たにご意見やお聞きになりたいことがございましたら遠慮なくお尋ねいただきたいと思います。この度の趣旨を御理解いただき、ご家庭のご協力をお願い申し上げます。